

かしょうびょう 「火傷病」の発生状況及び対策について

中国において「火傷病」が発生し、国が令和5年8月30日に、人工授粉用のナシ・リンゴ花粉の輸入を停止したことを受け、県内生産農家を対象に、火傷病発生状況及び花粉実態調査を緊急的に実施。

1. 調査概要

ナシ生産農家について調査を実施。

- 調査時期：令和5年9月13日～10月27日
- 調査対象：全生産農家（161戸、105ha）
- 調査方法：聞き取り、巡回調査

※リンゴ生産農家については、該当なし。

2. 調査結果

(1) 「火傷病」の発生状況

- 中国産花粉使用戸数・面積：102戸・70ha
- 火傷病発生戸数・面積：0戸・0ha（※全国でも発生なし）

(2) 令和5年産用「中国産花粉」の在庫状況

- 中国産花粉購入量：約8.7kg
- うち、在庫量：約2.8kg
- 在庫所有戸数：45戸+1JA

(3) 令和6年産用の花粉必要量

- 花粉確保見込み：全量確保が可能 99戸、全量確保が困難 62戸
- 全花粉必要量：約20.6kg
- うち、不足量：約2.7kg

3. 今後の対策

(1) 感染防止対策

- 在庫中国産花粉の買上げ・廃棄（全額国費）

(2) 花粉確保対策

- 花粉確保のための「体制構築」や「技術指導」
- 国事業の斡旋
（花粉生産技術の実証、花粉の共同採取に向けた機械・設備導入）